

事 務 連 絡  
平成 30 年 7 月 31 日

各都道府県・指定都市教育委員会学校安全主管課  
各 都 道 府 県 私 立 学 校 主 管 課  
附 属 学 校 を 置 く 各 国 公 立 大 学 担 当 課 御中  
構造改革特別区域法第 12 条第 1 項の認定を  
受けた地方公共団体の学校設置会社担当課

文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課

「登下校時における児童生徒等の安全確保について（依頼）」に関する  
報告様式等について

平成 30 年 7 月 11 日付け「登下校時における児童生徒等の安全確保について（依頼）」において、通学路の合同点検の実施について依頼したところですが、実施状況の報告については、別途連絡することとしておりました。

ついては、別紙、報告要領に沿って、御報告いただきますようお願いいたします。

本調査で得られた結果は今後の施策の参考にさせていただきます。

なお、今般の豪雨等により被災された地域における合同点検については、その復興・復旧の状況を踏まえて、締め切りも含めてできる限り弾力的に対応します。

また、対象には義務教育学校前期課程も含まれますので、訂正した実施要領も併せて添付します。

各都道府県・指定都市教育委員会学校安全担当課におかれては域内の市町村教育委員会及び所管の学校に対し、この内容について周知し、回答を取りまとめていただきますようお願いいたします。

私立学校及び国立学校については、御報告いただく必要はありませんが、各都道府県私立学校主管課におかれては、所轄の学校法人及び学校に対し、附属学校を置く各国公立大学担当課におかれては附属学校に対して、構造改革特別区域法（平成 14 年法律第 189 号）第 12 条第 1 項の認定を受けた地方公共団体の学校設置会社担当課におかれては所轄の学校設置会社等及び学校に対して、この内容について周知くださるようお願いいたします。

（本件担当）

文部科学省 初等中等教育局

健康教育・食育課 交通安全・防犯教育係

〒100-8959 東京都千代田区霞が関 3-2-2

電話 03-5253-4111（内線 2695）

FAX 03-6734-2695

E-mail: [anzen@mext.go.jp](mailto:anzen@mext.go.jp)

## 通学路における緊急合同点検等報告要領

### 1. 提出期限

平成30年10月9日（火）午後5時

※今般の豪雨等により被災された地域については、柔軟に対応します。

### 2. 報告様式提出の流れ

(1) 小学校・義務教育学校前期課程(指定都市以外の市町村立)

学 校 通学路の危険箇所を抽出, 合同点検必要箇所の報告

↓ ○参考様式 ※「市町村教育委員会へ」

市町村教育委員会 合同点検を実施。様式1-1により, 各学校分の緊急合同点検結果票を作成(原則として, 市町村教育委員会において記入。必要に応じて各学校に記載内容を確認)。様式2-1により各学校分の様式1-1をまとめる。子供 110 番の家等・防犯カメラ・地域の連携の場・学校敷地外の放課後児童クラブに係る情報を記入。

↓ ○様式2-1 ※「都道府県教育委員会へ」

都道府県教育委員会 市町村教育委員会からの報告をとりまとめる。

↓ ○様式3-1 ※「文部科学省へ」

文部科学省

(2) 小学校・義務教育学校前期課程(指定都市立)

学 校 通学路の危険箇所を抽出, 合同点検必要箇所の報告

↓ ○参考様式 ※「指定都市教育委員会へ」

指定都市教育委員会 合同点検を実施。様式1-1により, 各学校分の緊急合同点検結果票を作成(原則として, 市町村教育委員会において記入。必要に応じて各学校に記載内容を確認)。様式2-1により各学校分の様式1-1をまとめる。子供 110 番の家等・防犯カメラ・地域の連携の場・学校敷地外の放課後児童クラブに係る情報を記入。

↓ ○様式2-1 ※「文部科学省へ」

文部科学省

### (3) 特別支援学校小学部(都道府県立)

**学 校** 通学路の危険箇所を抽出, 合同点検必要箇所の報告

↓○参考様式 ※「都道府県教育委員会へ」

**都道府県教育委員会** 合同点検を実施。様式1-2により, 各学校分の緊急合同点検結果票を作成(原則として, 都道府県教育委員会において記入。必要に応じて各学校に記載内容を確認)。様式3-2により各学校分の様式1-2をまとめる。学校敷地外の放課後児童クラブに係る情報を記入。

※防犯カメラの設置ニーズについては, 当該特別支援学校が存する市町村教育委員会と相談・調整し, 様式2-1に計上する。

↓○様式3-2 ※「文部科学省へ」

**文部科学省**

### (4) 特別支援学校小学部(指定都市以外の市町村立)

**学 校** 通学路の危険箇所を抽出, 合同点検必要箇所の報告

↓○参考様式 ※「市町村教育委員会へ」

**市町村教育委員会** 合同点検を実施。様式1-2により, 各学校分の緊急合同点検結果票を作成(原則として, 市町村教育委員会において記入。必要に応じて各学校に記載内容を確認)。様式2-2により各学校分の様式1-2をまとめる。学校敷地外の放課後児童クラブに係る情報を記入。

※防犯カメラの設置ニーズについては, 市町村教育委員会公立小学校・義務教育学校担当部署等と調整し, 調査票2-1に併せて計上する。

↓○様式2-2 ※「都道府県教育委員会へ」

**都道府県教育委員会** 市町村教育委員会からの報告をとりまとめる。

↓○様式3-2 ※「文部科学省へ」

**文部科学省**

### (5) 特別支援学校小学部(指定都市立)

**学 校** 通学路の危険箇所を抽出, 合同点検必要箇所の報告

↓○参考様式 ※「指定都市教育委員会へ」

**指定都市教育委員会** 合同点検を実施。様式1-2により, 各学校分の緊急合同点検結果票を作成(原則として, 市町村教育委員会において記入。必要に応じて各学校に記載内容を確認)。様式2-2により各学校分の様式1-2をまとめる。学校敷地外の放課後児童クラブに係る情報を記入。

※防犯カメラの設置ニーズについては, 市町村教育委員会公立小学校・義務教育学校担当部署等と調整し, 調査票2-1に併せて計上する。

↓○様式2-2 ※「文部科学省へ」

**文部科学省**

※学校敷地外の放課後児童クラブで、児童の来所・帰宅の際に通学路とは異なる経路を通る場合は、当該放課後児童クラブ関係者及び保護者等が、当該経路の危険箇所を抽出し、市町村放課後児童クラブ担当部局へ合同点検必要箇所を報告します。市町村放課後児童クラブ担当部局が市町村教育委員会に報告し、協力して合同点検を実施します。その際の点検結果は、当該合同点検必要箇所が属する小学校区の様式1-1に記入します(特別支援学校小学部の児童の経路の場合は様式1-2)。また、学校敷地外にある放課後児童クラブ数とそのうち合同点検を実施した放課後児童クラブ数については、放課後児童クラブ担当部局から報告がありますので、様式2-1, 2-2に記入してください。

※放課後子供教室等、放課後に児童を対象とした居場所づくりや学習・体験プログラム等の取組を自治体において実施している場合は、当該取組の担当部署と教育委員会とが協力して、危険箇所の抽出から対策まで取り組んでください。その際の点検結果は、当該合同点検必要箇所が属する小学校区の様式1-1に記入します。(特別支援学校小学部の児童の通学路・経路の場合は様式1-2)

※合同点検必要箇所の報告に当たっては、添付の参考様式を活用ください(文部科学省への提出は不要です)。地域の実情に応じて改変いただいて構いません。

※県立特別支援学校小学部が緊急合同点検を実施する場合は、県教育委員会が、当該学校が所在する市町村の教育委員会と相談・調整して下さい。また、通学路が複数の市町村にまたがる場合は、それぞれの市町村教育委員会と相談・調整してください。

※公立小学校・義務教育学校前期課程及び公立特別支援学校小学部以外の公立学校、国立学校及び私立学校において、緊急合同点検を実施する場合については、必要に応じ、当該学校が所在する市町村の教育委員会と相談してください。また、通学路が複数の市町村にまたがる場合は、それぞれの市町村教育委員会と相談してください。その際、報告の提出は不要です。

※本年度、既に関係機関等が合同で通学路の点検等を実施している場合には、その実施内容や状況等に応じて、その結果をもって合同点検及び対策が必要な箇所の抽出に代えることができます。その際は、教育委員会と学校で調整して様式1を記入ください。

※都道府県教育委員会におかれては、指定都市を除く市町村のデータをとりまとめ、集計していただき、様式3にてご提出いただきますが、その様式3(エクセル)に、市町村から提出のあった様式2のシートをコピーしてつけ、ご提出いただきますようお願いいたします。(提出するエクセルデータとしては、様式3が1都道府県1つですが、そのエクセルの中に、市町村ごとのシートが付いていることとなります。)・・・様式3提出例を参照

### 3. 提出方法

電子メールにて下記の報告様式提出先の「E-mail:[anzen@mext.go.jp](mailto:anzen@mext.go.jp)」まで送付ください。

件名は、「(都道府県)通学路合同点検回答」としてください。

#### **4. 留意事項**

##### **(1) 今般の豪雨等により被災された地域について**

- 復興・復旧の状況を踏まえて、学校が再開し、点検を行うことができる状態に戻り次第合同点検を実施するなど、可能な範囲で対応してください。
- 報告様式の提出の期限等については柔軟に対応します。

##### **(2) 子供 110 番の家・車について**

- 「登下校防犯プラン」では、「子供 110 番の家・車」の実態を確認することとなっています。確認の実施主体は、当該制度の運営主体ですが、今回の調査票でその確認状況も併せて調査します。
- 各市町村教育委員会においては、運営主体と連携し、調査票2-1への記入をお願いします。

##### **(3) 防犯カメラの必要設置台数について**

- 各市町村教育委員会においては、調査票2-1の防犯カメラの設置については、今回の緊急合同点検を受けて、危険箇所の対策として防犯カメラの設置が必要な総台数、防犯カメラの設置が必要な理由について記入してください。
- 対象は、小学校・義務教育学校前期課程及び特別支援学校小学部の通学路に設置するものに限ります。
- ※小学校・義務教育学校前期課程及び特別支援学校小学部の児童が通う学校敷地外の放課後児童クラブ等への来所・帰宅の経路に設置するものも含みます。
- ※国立・私立の小学校・義務教育学校の防犯カメラの設置ニーズについては、当該設置個所が所在する市町村の教育委員会と調整し、調査票2-1に併せて計上し、市町村教育委員会から申告してください。
- ※市町村立特別支援学校小学部の防犯カメラの設置ニーズについては、市町村教育委員会公立小学校・義務教育学校担当部署等と調整し、調査票2-1に併せて計上してください。
- ※県立特別支援学校小学部の防犯カメラの設置ニーズについては、県教育委員会と当該設置個所が所在する市町村の教育委員会と調整し、調査票2-1に併せて計上し、市町村教育委員会から申告してください。
- 以下の点を踏まえ、当面必要と思われる設置台数を記入してください。
- ・各自治体において、最も適切な設置・管理者を検討し、今後自治体の負担によって管理・運用する見通しを立てていること
- ・地域住民と十分な合意を形成した上で設置するめどを立てていること。
- ・運用の際には必ず、プライバシー保護やデータの活用など運用に係る規程を整備すること。
- 本調査の結果は、通学路における防犯カメラの整備について必要な支援を検討する際の参考とします。なお、申告台数すべてについて何らかの支援が確実に行われるものではありません。

**（４）登下校時における防犯対策に関する「地域の連携の場」の構築状況について**

○「登下校防犯プラン」では、警察、教育委員会・学校、放課後児童クラブ・放課後子供教室、自治体、保護者、PTA、地域のボランティア、自治会等の関係者が集まり、登下校における防犯対策について意見交換・調整を行う「地域の連携の場」を各地域に構築することとしています。当該連携の場の開催主体は地域の実情に応じて様々ですが、今回の調査票でその構築状況についても併せて調査します。

○各市町村教育委員会においては、開催主体と連携し、様式2－1への記入をお願いします。

(本件問合せ先・報告様式提出先)  
文部科学省初等中等教育局  
健康教育・食育課 交通安全・防犯教育係  
〒100-8959 東京都千代田区霞が関 3-2-2  
電話 03-5253-4111(内線 2695)  
FAX 03-6734-3794  
E-mail: anzen@mext.go.jp